

HEALTH & SPORTS LIFE

TAKE FREE

ご自由にお持ち下さい

vol. 119

MARCH 2020

[ヘルス & スポーツライフ]

SPECIAL INTERVIEW

[特集]

車いすバスケットボール

碓井 琴音 選手

Let's やるスポ
DO! スポKIDS

すぽーつ人 五十嵐 衿子

日頃の健康チェックにお役立て
ヘルシーライフ・トーク



一般財団法人 さっぽろ健康スポーツ財団

その日のうちにプレイヤーとしてやりたいと思いました。高校の部活動で練習のバスケットボールをしたりはしていましたが、そういうことではなく、これなら全力でやれると思ったんですよね」

現在、碓井さんはこの時のチーム「札幌ノースウインド」と、東北が活動拠点の女子チーム「SCRATCH」に所属。札幌での週4日の練習に加え、東北でのチーム練習や大会にもほぼ毎月参加。教員を目指して大学に通い、活動資金のためアルバイトもする自らが頑張る毎日ですが、目標がある方が頑張れると笑顔を見せます。

車いすバスケットボールに取り組んだことで、バスケットボールの新たな面白さも知ったそうです。

「これまでミニバスならミニバスのチーム、中学なら部活のチームだけではやっていますが、今は所属している男女混成のチームと女子

チームがあり、求められるプレーが違っています。さらに、A代表の候補としてもやらせてもらっていました

し、練習一つとってもスピードについていけないようなことばかり。今は多少は慣れてきましたが、それはU25の大会を経験したことがきっかけになりました」

A代表候補の合宿に初めて呼ばれた時は、車いすバスケットボールを始めてまだ1年半ほどの頃。

「こんなすごい方たちの中に私がいていいものかと思いました。代表

で長く活躍してきた方たちは、オーラがあるというか全然違いました

「勝った試合後、『涙で画面が見えません』と感想を父宛てに送つ

てください。そうしたことでもう一つ、代表で頑張って注目してもらえるというのは、今まで支え

てくれた人たちへの恩返しにもなるかなと感じています。ただ、

も、車いすバスケットへの恩返しにもつながりました。本当に全

然かなわないという試合もあったけれど、そんな気持ちはなかなか味わえないことですし、頑張って

そういう相手に向かっていきたい

と強く思うようになりました」

が好きなんです」

「その中で自分がコート上に立たなければなりません。車いすバスケットボール世界選手権で活躍を見せた碓井琴音さん。世界の舞台に挑む意欲は高まっています。

「女子U25車いすバスケットボール世界選手権」で活躍を見せた

碓井琴音さん。世界の舞台に挑む意欲は高まっています。

碓井さんは小学1年生でミニバスケットボール部を始め、中学はバスケットボール部で活動。2年生の時に骨肉腫と診断されて右膝下を切斷し、義足で生活するようになりましたが、高校でもバスケットボール部にマネジャーとして所員として活動していました。男子チームだからマネジャー志望だったのですが、女子もプレイヤーとして参加できると教えてくれました

「小学生の時に車いすバスケットボールを見たことがあります。興味があったのでチームを調べて、練習合を見学に行きました。男子チームだからマネジャー志望だったのですが、女子もプレイヤーとして参加できるように持ち点合計が14・0を超えないようになります。若千のせられた感は否めないですが、ボールをつく感じとか、日本代表も見えてくるよと言われてみると優しい人ばかり(笑)。女子は選手が少ないから、頑張ればチームの場合は見えてくるよと言われて。若干のせられた感は否めないですが、ボールをつく感じとか、バスケがやっぱり好きだったので、ルールが設けられています。

「チームの皆さんを見た目がいかつい人も多かったのですが、接してみると優しい人ばかり(笑)。女子は選手が少ないから、頑張れば日本代表も見えてくるよと言われて。若干のせられた感は否めないですが、ボールをつく感じとか、バスケがやっぱり好きだったので、ルールが設けられています。

打って、跳って、泳いで、滑って

いろんなスポーツを 教室が始まります！

DO! スポKIDS (ドゥースポキッズ)とは?

定番のスポーツから日頃体験できないスポーツまで、多種目のスポーツをいろいろな施設で体験できる教室で、こども達の将来にわたるスポーツ活動の幅を広げます。札幌市内を5つのグループに分けて同時展開し、札幌で活躍するアスリートや阿部雅司さんが指導にあたります。

Let's やるスポ

5つのグループ紹介

Aグループ

- 北区体育館
- 東区体育館
- 東温水プール
- 美香保体育館
- 麻生球場
- つどーむ

Bグループ

- 白石区体育館
- 豊平区体育館
- 白石温水プール
- 月寒屋外競技場
- どうぎん カーリングスタジアム

Cグループ

- 厚別区体育館
- 厚別温水プール
- 厚別公園競技場

Dグループ

- 南区体育館
- 北ガスアリーナ札幌46
- 中島体育センター
- 平岸プール
- 円山総合運動場
- 平岸庭球場

Eグループ

- 手稲区体育館
- 西区体育館・温水プール
- 星置スケート場
- 手稲曙温水プール
- 宮の沢屋内競技場



DO! スポKIDS

各グループの特色ある種目をご紹介します！

Aグループ

北海道日本ハムファイターズアカデミーのスタッフによる野球体験！

Bグループ

唯一のカーリング専用スタジアムでカーリングを体験！

Cグループ

リレハンメルオリンピック金メダリスト阿部雅司さんの指導による歩くスキ体験！

Dグループ

なかなか体験することが出来ないアーチェリーとレスリングを体験！

Eグループ

目隠しをした状態でプレーするパラスポーツブレインドサッカーを体験！

DO! スポKIDSのお申込みは定員に達しましたが、さっぽろ健康スポーツ財団では、DO! スポKIDS以外にも多種多様なスポーツ教室を展開しております。まだお申込み可能な教室もございますので各施設にお問合せください！また、興味がある教室の見学や体験もご相談ください！



スポーツクラブ事業
マネージャー
阿部雅司さん
ノルディック複合
リレハンメルオリンピック
金メダリスト

打って、踊って、泳いで、滑って
いろいろな施設で体験する
教室が始まります！

DO! スポKIDS
(ドゥースポキッズ)とは?

定番のスポーツから日頃体験できないスポーツまで、多種目のスポーツをいろいろな施設で体験できる教室で、こども達の将来にわたるスポーツ活動の幅を広げます。札幌市内を5つのグループに分けて同時展開し、札幌で活躍するアスリートや阿部雅司さんが指導にあたります。

自分のペースで長く楽しみましょう。

打って、踊って、泳いで、滑って
いろいろな施設で体験する
教室が始まります！

DO! スポKIDS
(ドゥースポキッズ)とは?

定番のスポーツから日頃体験できないスポーツまで、多種目のスポーツをいろいろな施設で体験できる教室で、こども達の将来にわたるスポーツ活動の幅を広げます。札幌市内を5つのグループに分けて同時展開し、札幌で活躍するアスリートや阿部雅司さんが指導にあたります。

DO! スポKIDS
(ドゥースポキッズ)とは?

定番のスポーツから日頃体験できないスポーツまで、多種目のスポーツをいろいろな施設で体験できる教室で、こども達の将来にわたるスポーツ活動の幅を広げます。札幌市内を5つのグループに分けて同時展開し、札幌で活躍するアスリートや阿部雅司さんが指導にあたります。

DO! スポKIDS
(ドゥースポキッズ)とは?

打って、踊って、泳いで、滑って
いろいろな施設で体験する
教室が始まります！

DO! スポKIDS
(ドゥースポキッズ)とは?

財団合併のお知らせ



一般財団法人 札幌市スポーツ協会

このたび、一般財団法人さっぽろ健康スポーツ財団と一般財団法人札幌市体育協会は、令和2年4月1日をもちまして合併し、新たに「一般財団法人 札幌市スポーツ協会」となります。

皆様が生涯にわたって元気で健やかな健康・スポーツライフをお過ごしいただけるよう、ニーズや地域特性、季節に応じた多彩なサービスを提供するとともに、安全・安心で快適な施設運営を行い、これからも札幌市民及び北海道民のスポーツの振興と健康増進をサポートしてまいります。

お近くのスポーツ施設で
あなたにあったスポーツライフ
見つけませんか？

さっぽろ健康スポーツ財団は札幌市スポーツ協会と合併し、
「札幌市スポーツ協会」としてスタートします。

これまでと変わらず、札幌市のスポーツ拠点として、各種スポーツの普及振興と皆様の健康維持・促進を目的に各種事業を展開し、笑顔あふれる未来に貢献します。

 一般財団法人
札幌市スポーツ協会

各施設の詳しい情報はHPをご覧ください！
<https://www.sapporo-sport.jp>

〒064-0931 札幌市中央区中島公園1番5号 札幌市中島体育センター内 TEL 011-530-5550 FAX 011-530-5551

